

平成23年信州大学第7回FDショートセミナー

～学生理解度把握について考える(1)～

日時

平成23年11月8日(火)

16:30～18:00

会場

信州大学松本キャンパス
全学教育機構211番演習室

●●●遠隔配信●●●

教育:実践センター2階遠隔講義室

工学:SUNS会議室

農学:SUNS会議室

繊維:32番講義室

※その他、高等教育コン
ソーシアム信州加盟大学
にも遠隔配信を行います。

今回と次回の2回にわたり「学生理解度把握」についてみなさんと考えたいと思います。

前編の今回は、「理解度把握」の現状について、みなさんで共通認識を持ちたいと思います。授業のタイプや規模（大講義、演習、語学、ゼミナール他）によって問題点は変わってくると考えられますし、個々の教員が（とりあえず）行っている方法も異なるでしょう。そこで前半のグループワークでは、参加者で「問題点の把握・整理」を行います。引き続き後半では、「（問題があるとしても）現時点で行っている方法」を出して頂き、問題点とのマッチングを参加者のみなさんと考えたいと思います。

この前編の結果を受けて、12月の第8回ショートセミナーでは、問題点に対する具体的な対処法を扱って、理解度把握に関する有効な方法を模索する予定です。

- 対象者：本学教職員および県内大学教職員
- テーマ：学生理解度把握の現状を把握し、検討する。
- 内容：グループワーク①：学生理解度把握における問題点の把握と整理
グループワーク②：理解度把握の実践例の共有
- ファシリテーター：松岡幸司（全学教育機構准教授・高等教育研究センター兼任）

★事前申し込みは不要です。当日お気軽にご参加ください★